

【参加無料・アカデミー】 ■IPA×JUAS■ウラノス・エコシステム、オープンデータ
スペースなどの国の政策の最前線を【録画配信・12/12～1/12】 （3825024）

毎月1時間、IPAとJUAS共催JUASアカデミーを開催します。今月は『ウラノスエコシステム、デジタルライフラインなど国の政策の最前線』を講演いたします。今回は、先日開催いたしました録画を公開いたします。

開催日時	2025年12月12日(金) 動画配信開始 2026年1月12日(月) 動画配信終了	
JUAS研修分類	ITアーキテクト・システム企画・IT基盤(ITアーキテクチャ)	
講師	松永博充 氏 (独立行政法人情報処理推進機構 デジタルアーキテクチャ・デザインセンター アーキテクチャ戦略企画部 エキスパート)	
会場	オンライン配信 (指定会場はありません)	
対象	<div>無料</div> <div>中級</div>	
開催形式	講義	
定員	無制限	
取得ポイント	※JUASアカデミーはITC実践力ポイント対象セミナーではありません。	
特記	※本録画は、12月3日に開催したアカデミーのアーカイブ配信です。	

主な内容

■受講形態

録画視聴のみ [【録画視聴のご注意】](#)

録画配信期間 ：2025年12月12日～2026年1月12日

■テキスト

マイページ掲載

■開催日までの課題事項

特になし

※本録画は、12月3日に開催したアカデミーのアーカイブ配信です。

視聴時間めやす：約60分

毎月1時間、IPAとJUAS共催JUASアカデミーを開催します。

今月は『ウラノス・エコシステム、オープンデータスペースなどの国の政策の最前線を』を講演いたします。


2025年、日本は「データ駆動型社会」の実装が本格的なフェーズに入りました。政府はウラノス・エコシステムやデジタルライフライン構想を通じ、データ連携で価値を創出するデータスペースの整備を進めています。こうした取り組みにより、Society5.0の実現に向けて、モビリティ、エネルギー、製造、スマートシティなどの領域で、新しい価値創出が期待されています。

さらに、10月には「Open Data Spaces（ODS）」として、我が国における主要なデータスペースの取組が、同じ技術コンセプトのもとで連携されることになりました。

本アカデミーでは、政策と技術の最新動向を踏まえつつ、Open Data Spacesの狙い、国際データスペースとの連携の方向性などの、データ社会の未来像とその実現に向けた取り組みについて解説します。

※ウラノス・エコシステムとは、企業が業界を横断してデータを連携・活用する取り組みです。経済産業省では以下のように定義しています。

「信頼性のある自由なデータ流通（DFFT）の実現に向け、複数のシステムを連携させ、企業・業界を横断したデータの利活用を促進することと、 データ・システム・ビジネス連携を具体的に推進し、官民協調で企業・産業競争力強化を目指す取組」

	<p>●講師 独立行政法人情報処理推進機 デジタルアーキテクチャ・デザインセンター アーキテクチャ戦略企画部 エキスパート</p> <p>松永 博充 ☒ ☒ ☒ ☒ 氏</p>
---	--

＜IPA×JUAS共催JUASアカデミー＞

毎月開催予定です!!

1月「産業サイバーセキュリティの現状と課題」

2月「IPA国際産業調査部によるデジタル関連重要事項総集編」

※内容は変更になる場合があります

＜＜録画配信に際してのご注意＞＞

- ・視聴期間内に、ご自身のマイページから【動画視聴】ボタンよりご視聴ください。
- ・視聴期間内は、何度でもご視聴いただけます。
- ・ご受講に必要なPC等のハードウェアや通信環境は、ご受講者様ご自身でご用意ください。
- ・動画や画像、音声の撮影、録画、録音は一切禁止とさせていただきます。
- ・視聴期間の延長や変更、講義に関する質疑応答、はお受けできませんので、あらかじめご了承ください。
- ・チャットやQAの利用については、セミナー開始時にご案内いたします。